

現場説明書

- 1 工 事 名 大津地区斜路改良その他工事
2 監 督 員 みなと振興部 港湾整備課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 契約の保証について

契約の保証 要 ~~不要~~

契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の100分の10以上とすること。

- (1) 契約保証金の納付を証する領収書
(2) 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等
(3) 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、市長が確実と認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社の保証書
(4) 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券
(5) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券

3. 前払金について

前払金 する ~~しない~~

前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

4. 中間前払金について

中間前払金 する ~~しない~~

中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。

5. 部分払について

部分払 する(~~一回以内~~) ~~しない~~

6. 継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について

- (1) ~~継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。~~

会計年度	支払限度額 (請負代金額に対する割合)	前払金の上限
初年度(年度)	%	支払限度額・請負代金額の %
第2年度(年度)	%	支払限度額・請負代金額の %
第3年度(年度)	%	支払限度額・請負代金額の %

- (2) ~~各会計年度における請負代金額の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。~~

7. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

- ア 請負代金内訳書 ~~要提出(契約締結後7日以内)~~
提出不要
- イ 工 程 表 要提出(契約締結後7日以内)
~~提出不要~~
- ウ 着 手 届 着手後5日以内に提出すること。
- エ 現場代理人及び主任技術者等届 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
- オ 下請負関係書類 下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。
 - ・ 施工体制台帳
 - ・ 施工体系図
 - ・ 再下請負通知書（再下請負の発注がある場合）
- カ 直 営 工 事 届 下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

- ア 支 給 材 料 ~~あり~~ なし
- イ 貸 与 品 ~~あり~~ なし

(5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

- 部分引渡し指定部分 ~~あり~~ なし

(8) 火災保険等の関係

- 火災保険その他の保険の付保条件 ~~あり~~ なし

8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 工事 > 入札制度関連情報<工事> において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

9. コリンズの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に更新データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済(以下「建退共」という。)に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼り付けること。
- (2) 請負者は、当初請負代金額が500万円以上の場合は、建退共の発注者用掛金収納書を貼った「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第1号様式(建退共))、「建設業退職金共済関係提出書」(第2号様式(建退共))、「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」(第3号様式(建退共))を工事しゅん工時に監督員に提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合又は対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」(第4号様式(建退共))を契約締結後1箇月以内に監督員に提出すること。
なお、当初請負代金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料を提出しなければならない。
- (3) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を下請代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、元請負者は建退共加入手続及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に参加せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は工事成績評価において考慮される事となる。

11. 施工計画書の提出について

(1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

- ア 当初請負代金額が500万円未満の工事、又は当初工期が60日未満の工事
- イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事
- ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

(2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載（別表）のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

(3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

(4) 実施工程との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

12. ワンデーレスポンスの取り組みについて

- (1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスポンスに取り組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

- (2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が随時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

14. 下請負者について

- (1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。
- (2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

16. 技術的事項について（別紙）

特記仕様書

1 工事件名

大津地区斜路改良その他工事

2 工事概要

『港湾（海上）工事』

斜路改良	1 式	
基礎工	1 式 (L=29.7m)	
捨石本均し (陸上)		A= 149 m ²
捨石本均し (水中)		A= 49 m ²
本体工	1 式	
先端部壁ブロック製作・据付		N= 2 個
コンクリート舗装工	1 式	
A. 止壁コンクリート		L= 22.2 m
B. 止壁コンクリート		L= 4.2 m
陸上部コンクリート舗装		A= 76 m ²
水中部コンクリート舗装		V= 15 m ³
付属工	1 式 (L=114.0m)	
滑り材取付 (陸上)		L= 83.6 m
滑り材取付 (水中)		L= 30.4 m
船置場改修	1 式	
アスファルト舗装工	1 式 (L= 25.0m)	
不陸整正		A=379 m ²
路盤工		A=0.9 m ²
表層		A=380 m ²
付帯工	1 式 (L= 6.0m)	
目隠しフェンス設置		L= 3.0 m
目隠し門扉		N= 1 基
門柱基礎設置		N= 2 基

3 施工場所

横須賀市三春町4丁目地先

4 工期（140日間）

自 令和 年 月 日
至 令和 年 月 日

5 工事仕様

本特記仕様書に定めのない事項については、「港湾工事共通仕様書（社団法人 日本港湾協会発行）」及び「神奈川県土木工事共通仕様書」によるものとし、当該共通仕様書の共通編等における契約条項等は、本市の契約条項等に読み替えて使用する。

ただし、使用材料等の基準が改正された時は、新基準に基づくものとする。

なお、特記仕様書を最優先するものとする。

6 下検査の実施について

しゅん工検査前に、現場代理人が立会いの上、港湾整備課の実施する下検査を受けなければならない。

7 工事基準面について

本工事の工事基準面は、東京湾平均海面-1.020mとする。

8 工事コストの表示について

当初請負金額 1,000 万円以上の工事においては、工事標示看板に工事費として当初請負金額（万円単位）を表示すること。ただし、変更契約時に看板の工事費表示を変更する必要はない。記載例「工事費 1 億 2,500 万円」

9 許可申請書について

- (1) 本工事は、横須賀港長へ「工事許可申請書」の提出が必要である。
- (2) 工事施工上必要な官公署、その他機関に対する手続き及び交渉等は、本市が折衝にあたる必要があると認める以外は、請負者が連絡を取り十分な協調を保つとともに、工事現場付近の市民に対する周知を行うこと。

10 施工管理について

本工事の施工管理の方法、品質及び出来形の規定値は、日本港湾協会発行の「港湾工事共通仕様書（最新版）」及び神奈川県発行の「土木工事施工管理基準（最新版）」によるものとし、監督員の指示に従い施工管理を行うものとする。ただし、使用材料等の基準が改正されたときは、新基準に基づくものとする。

11 舗装版切断時に発生する濁水の処理について

- (1) 処理方法
舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。
- (2) 条件
請負者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。
- (3) 提出書類等
請負者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、請負者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。また、請負者が濁水の収集運搬を委託した場合は、請負者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。
なお、請負者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。
- (4) その他
上記内容について疑義が生じた場合は、別添監督員と協議するものとする。

12 法定外の労災保険について

本工事の現場管理費には、法定外の労災保険の経費を含んでいるので、その写しを提出すること。

13 無石綿（アスベスト）化への対応

本工事で使用する建材は、石綿を原材料としていないものを用いて施工すること。また、下請負者を使用する場合は、同様の内容を周知し、徹底を図ること。

14 熱帯材使用型枠の削減について

本目的は、地球環境保全の観点から、従前使用されていた熱帯材を原料とするコンクリート型枠用合板（熱帯材 100%のもの）を代替型枠材料（鋼製型枠、針葉樹型枠、複合型枠等）へ転換することにより、熱帯材使用型枠の使用量を削減し、熱帯材の保全に寄与することを目的とする。

- (1) 従前使用されていた熱帯材を原料とするコンクリート型枠用合板（熱帯材 100%のもの）は使用しないものとする。請負者は、これに替わる代替型枠の選定にあたっては、地球環境保全に配慮するとともに、その工事の作業条件等により、請負者の責任と費用負担により選択するものとし、代替型枠について、施工計画書に記載するものとする。
- (2) コンクリート型枠用合板（針葉樹型枠、複合型枠）を使用する場合は、塗装されたものを極力使用し、その型枠の転用の増加を図るものとする。
また、最終的な型枠材料の処理としては、できるだけ再利用等を図るなどして資源のムダ使いを無くすよう努めるものとする。

15 残土処分について

- (1) 請負者は、再生資源の利用促進に関する法律に基づき、当該現場から発生する建設発生土の利用促進に努めなければならない。
- (2) 請負者は、関係法令を遵守し、安全性等を勘案のうえ、自らの責任において受入先を選定し、適切な施工を確認しなければならない。
- (3) 請負者は、自ら選定した受入地に建設発生土を搬入する場合は、事前に監督員に届け出なければならない。
- (4) 請負者は、別添「建設副産物実態調査に係る特記仕様書」に基づき再生資源利用促進計画書及び再生資源利用促進実施書を提出すること。

16 建設リサイクル法について

平成 14 年 5 月 30 日施行「建設リサイクル法」に基づき、必要な書類を工事主管課に提出すること。ただし、請負金額が 500 万円未満の場合は、不要とする。

17 出来形について

出来形については、管理図により出来形図表を作成するとともに、設計図に朱色で完成寸法を入れた資料を提出すること。

18 しゅん工図について

- (1) A 3 判しゅん工図（しゅん工書類に添付）
- (2) しゅん工図面を CD に記録し提出すること。

なお、CD への記録は(1)の図面を原寸のまま 400dpi でスキャンし、PDF 形式にて記録すること。また CD 表面には「施工年度」、「工事名称」、「請負者名」、「監督員名」を記入すること。詳細は監督員の指示に従うこと。

19 工事写真帳について

- (1) 撮影の仕様については、デジタル写真（カラー）とする。
なお、有効画素数を 100 万画素程度とし、目的物及び黒板の文字等が確認できる範囲で適切な有効画素数を設定すること。
- (2) 工事写真帳は、(A 4 縦 3 段)を使用する。
なお、2 冊以上になる場合には、(2 の 1)、(2 の 2)と明記すること。
また、表紙に、工事名・工事場所・工期・発注者名・施工者名を記入し社印を押印し、背表紙をつけること。
- (3) 工事写真帳とともに、電子データ「CD」を提出すること。
なお、CD のラベル表記については、工事写真帳の表紙と同様にすること。
ただし、背表紙は不要とする。
- (4) 上記提出方法以外で工事写真帳を提出する場合は、監督員の承諾によるものとする。

20 しゅん工検査時に必要な書類について

横須賀市ホームページ>市政情報>入札・契約・検査>検査情報>土木工事関係書類一覧表（令和 2 年 4 月改定）を参照し作成すること。

なお、上記一覧表以外の書類については、監督員の指示によるものとする。

21 その他

- (1) 本仕様書及び本仕様書に記載無き事項で疑義が生じた場合は、監督員と協議の上決定すること。
- (2) 本工事に使用する剥離剤は、水溶性のものを使用すること。

建設副産物実態調査に係る特記仕様書

- 1 元請業者は、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上の工事（調査対象となる建設資材の利用及び建設副産物の発生・搬出がない工事は除く）は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事額は、当該年度の年割額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。なお、この手順により作成されたデータおよび帳票は、「資源の有効な利用の促進に関する法律」で定められた「再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）の作成」を兼ねるものとする。

本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対象	調査対象品目	備 考
搬入する建設資材	コンクリート	生コンクリート、コンクリート二次製品（有筋、無筋）など
	木材	
	アスファルト・コンクリート	
	土砂	山砂、建設発生土、土質改良土、建設汚泥処理土、再生コンクリート砂(RC-10) など
	砕石	鉦さい、クラッシャーラン、ぐり石など
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
	その他の建設資材	
搬出する建設副産物	コンクリート塊	
	建設発生木材A（柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、建設工事（工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。）に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物（建設混合廃棄物）	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック（廃塩化ビニル管・継手を除く）	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト（飛散性）	
	その他の分別された廃棄物	
第一種～第四種建設発生土及び浚渫土（建設汚泥を除く）		

2 建設副産物実態調査の作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。

- (1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページ<http://www.recycle.jacic.or.jp/>から建設副産物情報交換システムにログインする。
システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。
- (2) 当初契約時点でのデータを入力する。（「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」の作成）
- (3) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(計画)」を印刷し、監督員に提出する。
- (4) 工事完成時に実施書（最終データに修正）に書き換える。
- (5) 各種書類の印刷により、「チェックリスト」を出力し、必須エラーが発生していないことを確認する。
- (6) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(実施)」を印刷し、監督員に提出する。
- (7) 建設副産物情報交換システムに工事情報を登録した場合は、再生資源利用(促進)計画書、再生資源利用(促進)実施書および建設リサイクル法に基づく再資源化報告書は監督員に提出されたものとみなす。

3 データ入力上の留意点

(1) 建設発生土の入力値について

建設発生土については、埋戻しなどのように、現場内利用がある場合には、建設副産物発生・搬出（一種発生土～浚渫土）には、「地山m³」で入力し、建設資材利用（土砂）には、「締めm³」（表2、土量の変化率Cを考慮）で入力する。

表2 土量の変化率C

レキ質土		砂質土及び砂		粘性土		岩塊 玉石
レキ	レキ質土	砂	砂質土 (普通土)	粘性土	高含水比 粘性土	
0.95	0.90	0.95	0.90	0.90	0.90	1.00

軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	硬岩 I
1.15	1.20	1.25	1.40

(例)

掘削 100 m³

埋戻し 20 m³ (締めm³) ……「土砂 建設資材 利用量(A)」欄に入力する。

22 m³ (地山m³) ……「一種発生土～浚渫土 ②利用量」欄に入力する。

20 m³/変化率C (仮に0.9とする) = 22 m³

処分 78 m³ (地山m³) ……「一種発生土～浚渫土 ④現場外搬出量」欄に入力する。

$$100 \text{ m}^3 - 22 \text{ m}^3 = 78 \text{ m}^3$$

(2) 建設資材利用について

ア 建設リサイクル資材を利用する場合は、建設資材利用の欄に以下の方法により入力する。

- ・表3にまとめる調査対象品目の分類ごとに建設リサイクル資材をそれぞれ入力する。建設リサイクル資材の品目名については、神奈川県建設リサイクル資材認定資材一覧表（以下、認定一覧表という）を参照する。

表3 調査対象品目と建設リサイクル資材品目名

調査対象品目(建設資材の「分類」)	建設リサイクル資材の品目名
土砂(建設汚泥処理土)	再生改良土
	再生流動性埋戻材
アスファルト・コンクリート	再生加熱アスファルト混合物
砕石	再生骨材等
コンクリート	再生コンクリート二次製品(無筋)※
	再生舗装用ブロック (平板、インターロッキングブロック、レンガブロック等)
コンクリート及び鉄から成る建設資材	再生コンクリート二次製品(有筋)※
木材	再生木質ボード
	再生集成材・合板
塩化ビニル管・継手	排水・通気用再生硬質塩化ビニル管

※再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が無筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート」に、再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が有筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート及び鉄から成る建設資材」に入力する。

- ・「規格」は認定一覧表の「寸法・規格等」を入力する。
- ・「再生資材の供給元施設、工事等の名称」については認定一覧表の「製造工場」を入力し、「再生資材の供給元場所住所」については、認定一覧表の製造工場の住所を入力する。
- ・「再生資材利用量」は、利用量と同じ値を入力する。

イ 新材を利用する場合は、調査対象品目の中で箇所を変えて入力する。また、その際の「再生資材利用量」には0を入力する。

ウ RC-10（再生砂）を利用する場合は、「土砂」の「再生コンクリート砂」欄に入力する。

(3) 建設副産物発生・搬出（コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材 A・B、建設汚泥、建設発生土（第一種～第四種建設発生土及び浚渫土））について

ア コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊を神奈川県コンクリート塊等処理指定工場に搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

イ 建設発生木材等のうち解体木くず、新築端材木くずを神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材A（柱、ボードなどの木製資材が廃棄物になったもの）」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

ウ 建設発生木材等のうち伐木材、除根材を神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

エ 建設汚泥を一部であっても改良土等に処理している施設などに搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

オ 再利用が決まっている建設発生土を仮置き場に搬出する際は、「搬出先の種類のコード」を5 工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がある場合)」と選択する。

施工条件明示事項

1. 当該工事の施工条件明示事項は、下記表□内の黒塗り部分が対象となる。ただし、明示されているものは特に必要なものであり、全てに対して明示されているものではない。
2. なお、請負者は下記明示事項やそれ以外に該当すると思われるもので、明示されていない場合には、その都度監督員と協議するものとする。

明示項目	明 示 事 項
■ 工程関係	<ul style="list-style-type: none"> ■ 他の工事の開始又は完了の時期による影響 ■ 施工時期、施工時間及び施工方法の制限（準備工期の設定等） □ 関係機関等との協議の未成立 ■ 関係機関等との協議条件による影響 □ 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間 □ 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数
■ 用地関係	<ul style="list-style-type: none"> □ 工事用地等の未処理部分 □ 工事用仮設道路・資機材置き場用の民有地等の借地 ■ 発注者が借り上げた土地の使用 □ 工事用地等の使用終了後における復旧内容
■ 周辺環境関係 (公害、排水等)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 工事に伴う公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等）対策 □ 水替え・流入防止施設 ■ 濁水、湧水等の処理対策 ■ 事業損失防止関係
■ 安全対策関係	<ul style="list-style-type: none"> □ 交通安全施設等の指定 □ 近接工事での施工方法、作業時間等の制限 □ 落石、土砂崩落等に対する防護施設 ■ 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置 □ 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策
■ 工事用道路関係	<ul style="list-style-type: none"> □ 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限 ■ 搬入路の使用後及び使用後の処置 □ 仮設道路の設置 ■ 一般道路の占用
□ 仮設備関係	<ul style="list-style-type: none"> □ 仮設物（仮土留、足場等）の他の工事への転用若しくは兼用 □ 仮設備の構造及び施工方法の指定 □ 仮設備の設計条件の指定
■ 建設副産物関係	<ul style="list-style-type: none"> ■ 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件 ■ 建設副産物の現場内での再利用及び減量化 ■ 建設副産物及び建設廃棄物の処理
□ 薬液注入関係	<ul style="list-style-type: none"> □ 薬液注入工法の施工 □ 周辺環境への調査
□ 工事支障物件等	<ul style="list-style-type: none"> □ 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在 □ 地上、地下等の占用物件工事との重複施工
□ その他	<ul style="list-style-type: none"> □ 工事用資機材の保管及び仮置き □ 工事現場発生品 □ 支給材料及び貸与品 □ 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等 □ 架設工法の指定 □ 工事用水、電力等の指定 □ 新技術・新工法・特許工法の指定 □ 部分使用 □ 給水の必要 □ 電子納品対象工事特記仕様書

施工条件明示書

■工程関係

1. 他の工事の開始又は完了の時期による影響

斜路改良工施工範囲に隣接した場所で、別途工事「令和3年度大津地区護岸上部工ほか築造工事」（令和4年3月上旬しゅん工予定）にて消波堤復旧を行うため、斜路改良工施工時期については請負者と調整すること。

2. 施工時期、施工時間及び施工方法の制限（準備工期の設定等）

本工事施工範囲である船置場には小型船舶が保管されており、本工事にて目隠しフェンスの撤去が完了したのち利用者により船舶の移動をする予定であるため、工程については考慮すること。

3. 関係機関等との協議条件による影響

施工場所が海辺釣り公園駐車場内であるため、施設管理者及び船置場利用者と施工時間及び施工方法等について事前に協議すること。

■用地関係

4. 発注者が借り上げた土地の使用

先端部壁ブロック製作ヤードは、別添発注図（9枚の内2）のとおりである。
使用にあたってはヤードの損傷等に注意し、損傷した場合は自己の負担において原状に復すること。
なお、ヤード使用料は無償とする。

■周辺環境関係

5. 工事に伴う公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等）対策

施工場所が海辺釣り公園駐車場内であるため、施工時には駐車車両及び保管中の小型船舶等への飛散防止に努めること。
また、先端部壁ブロック製作については、型枠組立及び脱型時の騒音には特に配慮すること。

6. 濁水、湧水等の処理対策

舗装切断時に発生する濁水の処理については、別添特記仕様書「舗装切断時に発生する濁水の処理について」のとおりとする。

7. 事業損失防止関係

水中コンクリート打設時は単独フロート式汚濁防止膜を使用すること。
（汚濁防止膜：φ300、鉛直方向1m、引張強度1000以上2000未満(N/3cm)）
施工にあたっては汚濁防止に努めるものとする。なお、汚濁防止膜の構造等については、事前に監督員の承諾を得るものとする。

■安全対策関係

8. 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置

- (1) 安全監視船(警戒船)については、潜水士船による海上作業時において1隻/日を見込んでいるが海上保安庁との協議により変更が生じた場合は別途協議する。
- (2) 交通誘導員については、警備業法による警備員とし水中コンクリート打設時に2人日を見込んでいるが、配置場所については監督員と協議するものとする。
- なお、警察等の協議により変更が生じた場合は別途協議すること。

■工事用道路関係

9. 搬入路の使用後及び使用後の処置

- 搬入路について汚損及び損傷等があった場合には、直ちに監督員に報告し請負者の責においてこれを処置すること。
- また、資機材の搬出入等の工事車両の出入りに際しては、公園利用者及び通行人等の安全を確保するために、特に注意し走行すること。

10. 一般道路の占用

- 水中コンクリート打設は、市道5,600号線からポンプ車による圧送を計画していることから一般道路の占用が必要となるため、事前に所管警察署と協議し、使用許可申請の手続きを行うこと。

■建設副産物関係

11. 残土の受入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件

- 発生土の処分については、別添特記仕様書「残土処分について」のとおりとする。

12. 建設副産物の現場内での再利用及び減量化

本工事においては下記のとおり、再生資材を使用するものとする。

資 材 名	規 格	用 途
再生クラッシュラン	RC-40	門柱基礎 下層路盤

なお、使用に際し品質が適正なものであるか確認すること。

13. 建設副産物及び建設廃棄物の処理

本工事の施工により発生する建設副産物の処理については下記のとおりとする。

種 類	受入れ場所	運搬距離	受入れ条件
アスファルト魂	県で登録を受けた工場	L=8.2km	処分場の決まりのとおり
コンクリート魂	県で登録を受けた工場	L=8.2km	処分場の決まりのとおり

1. 処分は上記内容で積算をしている。
2. 建設副産物の搬出に際しては、再生資源の活用に関する法律に基づく再生資源利用促進計画書(実施書)を作成し監督員に提出しなければならない。

積算諸条件調書に係る追加事項

※次の1～10該当する場合は考慮すること

1 市独自単価及び積算における補足資料について

本設計積算書内（市独自単価一覧表）に記載の資材単価は、「ホームページ(各部局の工事積算情報)」の「市独自単価一覧表」に掲載しています。又当該頁に併せて積算における補足資料も掲載しています。 <http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

2 港湾・漁港工事積算基準コード対応について

港湾請負工事積算基準を適用している場合は、独自のコードを使用している。
出典などを記載した対応表をみなと振興部のホームページで公開している。
http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/6630/minato/kensetu/kouwan_tanka.html

3 単価表コードについて

設計積算書の各単価表コードは、以下のとおりである。
港湾請負工事積算基準適用：DH…、DHG…、DHT…、CH…
神奈川県土木工事標準積算基準書適用：WB…、CB…、WK…、D…、CD…
下水道用設計標準歩掛表適用：DKG…、DKK…

なお、神奈川県土木工事標準積算基準書を使用する場合は、神奈川県土木工事標準積算基準書の施工単価入力基準表のコードに適用している。

4 市場単価の端数処理について

市場単価方式による単価表の加算・補正後の金額は、円止めとする。
なお、単価補正が行われた場合の単価は、小数点以下第2位（少数点以下第3位四捨五入）まで計算し、数量×単価＝金額を算出している。

5 土砂検定費について

単価には、諸経費、技術料及び報告書作成の一切の費用を含むため、その他の間接費の対象となりません。

6 共通仮設費の対象外となる桁等購入費について

桁等購入費 あり なし

7 施工パッケージ型積算のタイヤ損耗費及び補修費への対応について

ダンプトラックの東京単価は、タイヤ損耗費及び補修費を含んだ金額が設定されているため、積算単価も建設機械等損料表の損料金額にタイヤ損耗費及び補修費を加算した金額を計上している。

8 仮設材質料の補正について

供用月当り賃料区分が変わることにより、日数の増加に比例せず金額が減少する場合には、減少する時点の上限額として、減額補正をしている。

9 コンクリート単価について

生コンクリート「18-8(高炉)、水セメント比65%以下」の規格を満足させるには、横須賀市生コンクリート協同組合各社において、「21-8(高炉)、水セメント比指定なし」となるため、積算では、「21-8(高炉)、水セメント比指定なし」の単価を計上している。

10 基準書等の適用について

- | | |
|---------------------------|-----------|
| (1) 港湾請負工事積算基準 | 令和3年度版 |
| (2) 漁港漁場関係工事積算基準 | 令和3年度版 |
| (3) 土木工事標準積算基準書(土木工事編Ⅰ,Ⅱ) | 令和3年7月1日版 |
| (4) 積算参考資料(土木工事編) | 令和3年7月1日版 |
| (5) 土木工事標準積算基準(電気・機械編) | 令和3年7月1日版 |
| (6) 下水道用設計標準歩掛表 | 令和3年度版 |
| (7) 船舶および機械器具等の損料算定基準 | 令和2年度版 |
| (8) 建設機械等損料表 | 令和3年度版 |

令和 03 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

設 計 書 番 号	年度 03	
事 業 所 名	横須賀市みなと振興部	
(工 事 ・ 業 務) 名	大津地区斜路改良その他工事	
(工 事 ・ 業 務) 箇 所	横須賀市三春町4丁目地先	
(河 川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名	横須賀港 (大津地区)	
単 価 採 用 地 区 名	横須賀	
事 業 区 分		
工 期	140 日間	
設 計 金 額	(円)	
	円	
設 計 概 要		
(起 工 ・ 変 更) 理 由		

令和 03 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<支出科目>

款	09 土木費
項	04 港湾費
目	03 港湾海岸施設整備費
節	14 工事請負費
細節	51 工事請負費 [建設目]

<合併区分情報>

合併処理設定	しない	
	区 分 1	
	区 分 2	
	区 分 3	
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1) 前回変更請負額(b2)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

令和 03 年度 積算諸条件調書 (当初)

経費等情報	主たる工種	【港湾】構造物工事		
	施工地域・工事場所区分	【港湾】重要港湾・地方港湾（1）		
	現場環境改善費計上区分	計上しない		
	緊急工事による補正	補正しない		
	前払金支出割合	35%を超える場合		
	契約保証の方法	金銭的保証		
	間接工事費率補正（上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合）			
	共通仮設費率補正	0.00%		
	現場管理費率補正	0.00%		
	一般管理費率補正	0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分			
	漁港漁場（港湾）工事積算基準書 適用年版	令和03年度 適用		
	土木工事資材等単価表 適用年版	令和03年9月1日基準		
	係数ランク	ランク 1		
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考
	安全監視船	14	日	
	交通誘導警備員B	2	人	

(その他情報欄)

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
斜路改良			1	式			
構造物撤去工			1	式			
取壊し工			1	式			第 0001 号 内訳書
基礎工			1	式			
基礎捨石工			1	式			第 0002 号 内訳書
本体工 [ブロック式]			1	式			
本体ブロック製作工			1	式			第 0003 号 内訳書
本体ブロック据付工			1	式			第 0004 号 内訳書
コンクリート舗装工			1	式			
コンクリート舗装工			1	式			第 0005 号 内訳書
付属工			1	式			
付属工			1	式			第 0006 号 内訳書

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設工				式			
			1				
安全対策				式			第 0007 号 内訳書
			1				
船置場改修				式			
			1				
構造物撤去工				式			
			1				
撤去工				式			第 0008 号 内訳書
			1				
取壊し工				式			第 0009 号 内訳書
			1				
土工				式			
			1				
作業土工				式			第 0010 号 内訳書
			1				
アスファルト舗装工				式			
			1				
アスファルト舗装工				式			第 0011 号 内訳書
			1				
付帯工				式			
			1				
付帯工				式			第 0012 号 内訳書
			1				
直接工事費計				式			
			1				

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費計							
			1	式			
運搬費							
			1	式			第 0910 号 内訳書
事業損失防止施設費							
			1	式			第 0925 号 内訳書
安全費							
			1	式			第 0930 号 内訳書
共通仮設費 (率分)							
			1	式			【千円止】
純工事費							
			1	式			
現場管理費							
			1	式			【千円止】
工事原価							
			1	式			
一般管理費等							
			1	式			
スクラップ評価額							
			1	式			第 0985 号 内訳書
工事価格							
			1	式			【万円止】
消費税及び地方消費税相当額							
			1	式			
本工事費計							
			1	式			

第0001号 内訳書
取壊し工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 既設斜路撤去	1	式			第0001号下内
合 計					

第0002号 内訳書
基礎捨石工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0020) 捨石本均し	1	式			第0002号下内
合 計					

第0003号 内訳書
本体ブロック製作工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0030) 先端部壁ブロック製作	1	式			第0003号下内
合 計					

第0004号 内訳書
本体ブロック据付工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0040) 本体ブロック据付	1	式			第0004号下内
合 計					

第0005号 内訳書
コンクリート舗装工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0050) 止壁コンクリート	1	式			第0005号下内
(AMA0060) 陸上部コンクリート舗装	1	式			第0006号下内
(AMA0070) 水中部コンクリート舗装	1	式			第0007号下内
合 計					

第0006号 内訳書
付属工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0080) 滑り材	1	式			第0008号下内
(AMA0090) ウインチ撤去・設置	1	式			第0009号下内
合 計					

第0007号 内訳書
安全対策

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0240) 交通誘導警備員	1	式			第0010号下内
合 計					

第0008号 内訳書
撤去工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0100) 目隠しフェンス撤去	1	式			第0011号下内
合 計					

第0009号 内訳書
取壊し工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0110) 舗装版切断	1	式			第0012号下内
(AMA0120) 舗装版破碎	1	式			第0013号下内
(AMA0130) コンクリート取壊し	1	式			第0014号下内
合 計					

第0010号 内訳書
作業土工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0140) 床掘	1	式			第0015号下内
(AMA0150) 埋戻し	1	式			第0016号下内
(AMA0160) 土砂等運搬	1	式			第0017号下内
(AMA0170) 残土等処分	1	式			第0018号下内
合 計					

第0011号 内訳書
アスファルト舗装工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0180) 下層路盤	1	式			第0019号下内
(AMA0190) アスファルト舗装	1	式			第0020号下内
合 計					

第0012号 内訳書
付帯工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0200) 目隠しフェンス設置	1	式			第0021号下内
(AMA0210) 門柱基礎設置	1	式			第0022号下内
(AMA0220) 問詰Co	1	式			第0023号下内
合 計					

第0910号 内訳書
運搬費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0260) 建設機械器具等運搬	1	式			第0024号下内
合 計					

第0925号 内訳書
事業損失防止施設費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0250) 水質汚濁防止膜					第0025号下内
	1	式			
合 計					

第0930号 内訳書
安全費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0230) 安全対策					第0026号下内
	1	式			
合 計					

第0985号 内訳書
スクラップ評価額

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0030) スクラップ ベレ-H4					
	1	式			
合 計					

第0001号 下位内訳書
AMA0010 既設斜路撤去

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH115010) 構造物取壊し					第0001号単価表
J01=無筋構造物, J02=機械施工, J03=無し, J04=無し, J05=必要	9	m3			
(CH115010) コンクリートガラ運搬					第0002号単価表
J01=コンクリート(無筋)構造物とりこわし, J02=機械積込, J03=有り, J05=10.9km以下	9	m3			
(Z132597010) 廃材処理料 (東部地区) 無筋C o 殻					
	9	m3			
合 計					
					円/式
	1	式			

第0002号 下位内訳書
AMA0020 捨石本均し

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH103080) 捨石本均し・荒均し(陸上)					第0003号単価表
J01=陸上施工, J02=無し, J06=本均し, J07=±5cm, J08=200kg/個以上, J09=1,000m2未満, J10=潮待ち部以外, J11=200kg/個以上500kg/個以下, J12=無し, J13=m3	149	m2			
(SDH103070) 捨石本均し・荒均し(水中) ラフレンクレン25 t 吊併用					第0005号単価表
	49	m2			
合 計					
					円/式
	1	式			

第0003号 下位内訳書
 AMA0030 先端部壁ブロック製作

1 式 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0010) 先端部壁ブロック製作 3.496 t/個	2	個			第0008号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0004号 下位内訳書
 AMA0040 本体ブロック据付

1 式 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH142140) ブロック運搬据付・仮置(陸上連携方式) J01=据付, J02=本体方塊・直立消波・蓋ブ ロック, J03=3.496 t/個, J04=標準, J05=ラフ テレレンク, J06=(油圧伸縮シ ン型)25t吊, J08=ラフ テレレンク, J09=(油圧伸縮シ ン 型)25t吊, J11=標準, J12=トラ ック, J13=11t積, J15=2 個, J16=1.1 km, J17=h/日, J18=玉掛・玉外のど ちらか水中の場合	2	個			第0014号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0005号 下位内訳書
AMA0050 止壁コンクリート

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0020) A. 止壁コンクリート	22	m			第0016号単価表
(SJ0030) B. 止壁コンクリート	4	m			第0020号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0006号 下位内訳書
AMA0060 陸上部コンクリート舗装

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0050) 基礎栗石 割栗石50-150mm、t=0.3m	76	m ²			第0021号単価表
(DH113050) 鋼製型枠設置撤去 J01=冬季(気温10℃以下), J02=20~25cm 1m下面幅25cm以上	3	m			第0023号単価表
(DH113100) 人力舗設 J01=76.8 m ² , J02=15.36 m ³ , J03=25cm以下, J04=有り, J05=71.7 m ² , J06=30cm以下	76	m ²			第0025号単価表
(DH106180) 伸縮目地 J01=発泡体系	1	m ²			第0026号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0007号 下位内訳書
 AMA0070 水中部コンクリート舗装

1 式 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH143010) 鋼製型枠組立組外					第0027号単価表
J01=陸上施工, J02=1 回, J03=3.8 m2, J04=3.8 m2, J05=0.54 m2/枚, J06=ラフテ レンクレン, J07=(油圧伸縮ジ ブ型)16t吊, J13=有り	3	m2			
(DH143020) 漏えい防止シート敷設					第0028号単価表
	62	m2			
(DH143070) 水中コンクリート打設(ポンプ車直接打設)					第0029号単価表
J01=50m3未満	15	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0008号 下位内訳書
 AMA0080 滑り材

1 式 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0060) 滑り材取付(水中施工)					第0031号単価表
	30	m			
(SJ0070) 滑り材取付(陸上施工)					第0034号単価表
	83	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0009号 下位内訳書
AMA0090 ウィンチ撤去・設置

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0090) ウィンチ撤去・設置	1	式			第0035号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0010号 下位内訳書
AMA0240 交通誘導警備員

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH116190) 交通誘導整理 J01=無し, J02=人, J03=2 人	1	式			第0036号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0011号 下位内訳書
AMA0100 目隠しフェンス撤去

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0100) 目隠しフェンス撤去	6	m			第0037号単価表
(SJ0110) 支柱撤去	2	本			第0038号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0012号 下位内訳書
 AMA0110 舗装版切断

1 式 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断					第0039号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=15cm以下, J05=全ての費用	15	m			
(CB430510) 舗装版切断					第0040号単価表
J01=コンクリート舗装版, J03=15cmを超え30cm以下, J05=全ての費用	1	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0013号 下位内訳書
 AMA0120 舗装版破碎

1 式 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430310) 舗装版破碎					第0041号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=無し, J03=必要, J04=15cm以下, J06=有り, J07=全ての費用	380	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0014号 下位内訳書
 AMA0130 コンクリート取壊し

1 式 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH115010) 構造物取壊し					第0042号単価表
J01=無筋構造物, J02=人力施工, J03=無し, J04=無し	0.4	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0015号 下位内訳書
AMA0140 床掘

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CH112110) 床掘り					第0043号単価表
J01=土砂, J02=現場制約あり	1	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0016号 下位内訳書
AMA0150 埋戻し

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CH112140) 埋戻し					第0044号単価表
J01=現場制約あり, J02=土砂, J03=有り	1	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0017号 下位内訳書
AMA0160 土砂等運搬

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CH112020) 土砂等運搬					第0045号単価表
J01=現場制約あり, J02=人力, J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J18=10.5km以下	0.6	m3			
(CB227010) 殻運搬					第0046号単価表
J01=舗装版破碎, J02=機械(対策不要厚15cm超)又は必要, J03=有り, J06=9.0km以下, J13=全ての費用	19	m3			
(UZA000700) コンクリート殻運搬 人力施工 10km以下(昼間)					
	0.4	m3			
(CB010410) 現場発生品・支給品運搬					第0047号単価表
J01=クレーン装置付2t級2t吊, J02=9.0km以下, J03=0.1t以下	1	回			
合 計					
	1	式			円/式

第0018号 下位内訳書
AMA0170 残土等処分

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZA000330) 建設発生土処分費 (確認処分) 2 t 車 (昼間：地山)	0.6	m3			
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) A S 殻	19	m3			
(Z132597010) 廃材処理料 (東部地区) 無筋 C o 殻	0.4	m3			
(SJ0120) 舗装版切断濁水処理工	1	式			第0048号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0019号 下位内訳書
AMA0180 下層路盤

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ9040) 路盤工 (人力) タハ・RC-40 t=20cm 2層 昼間	0.9	m2			第0049号単価表
(SJ9050) 不陸整正 補足材 RC-40 10m3/100m2	379	m2			第0050号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0020号 下位内訳書
 AMA0190 アスファルト舗装

1 式 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH113180) 機械舗設(小規模)					第0053号単価表
J01=380 m2, J02=密粒度アスファルトコンクリート, J03=5 cm, J04=2.32 t/m3	380	m2			
(DH113190) プライムコート					第0057号単価表
	380	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0021号 下位内訳書
 AMA0200 目隠しフェンス設置

1 式 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0130) 目隠しフェンス設置					第0059号単価表
	3	m			
(TJ0040) 目隠しフェンス短縮加工費 現場施工					
	1	枚			
(CB420850) 門扉					第0061号単価表
J01=両開き	1	基			
(CB420851) 門扉(材料費)					第0062号単価表
	1	基			
合 計					
	1	式			円/式

第0022号 下位内訳書
 AMA0210 門柱基礎設置

1 式 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0140) 門柱基礎	2	基			第0063号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0023号 下位内訳書
 AMA0220 問詰Co

1 式 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0160) 問詰Co	1	式			第0067号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0024号 下位内訳書
 AMA0260 建設機械器具等運搬

1 式 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0080) 貨物自動車 10kmまで 4 t 片道	2	台			汚濁防止膜運搬 往復
合 計					
	1	式			円/式

第0025号 下位内訳書
AMA0250 水質汚濁防止膜

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB253020) 汚濁防止フェンス設置・撤去					第0069号単価表
J01=設置・撤去	20	m			
(SJ9060) 汚濁防止膜賃料					第0071号単価表
	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第0026号 下位内訳書
AMA0230 安全対策

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH190280) 安全監視船					第0072号単価表
J01=標準, J03=無し, J04=14 日, J05=8時間	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第0001号 単価表
DH115010 構造物取壊し

10 m3 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q3146010) -00001 無筋構造物 昼間 機械施工 制約無	10	m3			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 構造物区分	1		無筋構造物		
J02 工法区分	1		機械施工		
J03 時間的制約の有無	1		無し		
J04 夜間作業の有無	1		無し		
J05 低騒音・低振動対策	1		必要		

第0002号 単価表 機労材構成比情報
CH115010 コンクリートガラ運搬

1 m3 当り
適用年版 T0309

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]			【損料】		M302590000
10t積級	M304076000				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z305010250
1.2号	Z305010250				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 殻発生作業	1		コンクリート(無筋)構造物とりこわし		
J02 積込工法区分	1		機械積込		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J05 運搬距離	5		10.9km以下		

第0003号 単価表
DH103080 捨石本均し・荒均し(陸上)

100 m2 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT22670) バックホウ(排出ガス対策型)山積0.8m3(平積0.6m3)		日			第0004号単価表 [1]
(R0107) 石工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 施工区分	1		陸上施工		
J02 ラフレソクレン計上の有無	1		無し		
J06 均し区分	1		本均し		
J07 均し精度	1		±5cm		
J08 割石質量区分	2		200kg/個以上		
J09 施工規模区分	1		1,000m2未満		
J10 潮待ち区分	1		潮待ち部以外		
J11 平均捨石質量	3		200kg/個以上500kg/個以下		
J12 目潰石の計上の有無	1		無し		
J13 目潰石の数量			m3		

第0004号 単価表
DHT22670 ハックホ(排出ガス対策型)山積0.8m3(平積0.6m3)

1 日 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010090) -00002 軽油 1.2号		L			
(R0114) 運転手(特殊)		人			
(M302451000) ハックホ(クローラ型)[標準型・排対型(第2次)] 標準ハケット容量 山積0.8m3/平積0.6m3		時間	【損料】		
(M302451000) ハックホ(クローラ型)[標準型・排対型(第2次)] 標準ハケット容量 山積0.8m3/平積0.6m3		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日

第0005号 単価表
SDH103070 捨石本均し・荒均し(水中)
ラフレレンクレーン25t吊併用

10.3 m2 当り
適用年版 T0309
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT20870) ラフレレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)	1	日			第0006号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水土船D 180PS型 3~5t吊	1	日			第0007号単価表 [1] 0050
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			0060
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0006号 単価表
 DHT20870 ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)25t吊

1 日 当り
 適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(L301010270) ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日	【賃料】		
合 計					
	1	日			円/日

第0007号 単価表
DHT11480 潜水士船D 180PS型 3～5t吊

1 日 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010130) -00003 軽油 1.2号(船舶用)		L			
(R3008) 潜水世話役		人			
(R0128) 潜水士		人			
(R0129) 潜水連絡員		人			
(R0130) 潜水送気員		人			
(M301295000) 潜水士船 D 180PS型 3～5t吊		日	【損料】		
(M301295000) 潜水士船 D 180PS型 3～5t吊		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転・供用の指定	1		運転1日当り		

第0008号 単価表
 SJ0010 先端部壁ブロック製作
 3.496 t/個

1 個 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH142010) ルーフィング敷設	2.1	m2			第0009号単価表
(DH142090) 鋼製型枠組立組外	4.874	m2			第0010号単価表
(TJ0010) 吊鉄筋 SS400、φ16、L950	2	本			
(DH142080) 吊鉄筋・吊ハネ組立	3	kg			第0012号単価表
(DH142100) コンクリート打設	1.507	m3			第0013号単価表
合 計					
	1	個			整数止め切捨て 円/個

第0009号 単価表
 DH142010 ルーフィング敷設

100 m2 当り
 適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q300101010) ルーフィング敷設	100	m2			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 下地材料の有無	1		下地材料無し		
J04 敷砂の数量			m3		

第0010号 単価表
DH142090 鋼製型枠組立組外

100 m2 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q300702010) 鋼製型枠組立組外(方塊製作) クレーン抜き	100	m2			
(DHT20850) ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)		日			第0011号単価表
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ブロック種類	3		本体方塊		
J02 クレーン機種の選定	1		陸上クレーン		
J03 陸上クレーンの機種	1		ラフテレンクレーン		
J04 ラフテレンクレーンの規格	1		(油圧伸縮ジブ型)16t吊		

第0011号 単価表
DHT20850 ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)16t吊

1 日 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(L301010250) ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 16t吊		日	【賃料】		
合 計					
	1	日			円/日

第0012号 単価表
DH142080 吊鉄筋・吊ハゝ組立

1,000 kg 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q300601010) 吊鉄筋・吊ハゝ組立 鉄筋径38mm未満クレーン抜き	1,000	kg			
(DHT20850) ラフテレーンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)		日			第0011号単価表
合 計					
	1	kg			円/kg
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 吊鉄筋・吊ハゝ組立の指定	1		鉄筋径38mm未満クレーン抜き		
J02 クレーン機種の選定	1		陸上クレーン		
J03 陸上クレーンの機種	1		ラフテレーンクレーン		
J04 ラフテレーンクレーンの規格	1		(油圧伸縮ジブ型)16t吊		

第0013号 単価表
DH142100 コンクリート打設

10 m3 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300002500) -00004 生コンクリート(高炉) 21-8-25 (20) W/C指定無	10.1	m3			
(Q300802020) コンクリート打設(方塊製作) ミキサ車から直接投入	10	m3			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ブロック種類	3		本体方塊		
J02 施工方式	3		ミキサ車打設		

第0014号 単価表
DH142140 ブロック運搬据付・仮置(陸上連携方式)

84 個 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT20870) ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)		日			第0006号単価表 [1]
(DHT20870) ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)		日			第0006号単価表 [1]
(DHT20470) トラック11t積		日			第0015号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水土船D 180PS型 3~5t吊		日			第0007号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個

条 件 名 称	入 力 値	条 件 値
J01 作業種類	2	据付
J02 ブロック種類	2	本体方塊・直立消波・蓋ブロック
J03 ブロック質量	3.496	3.496 t/個
J04 クレーンの指定	1	標準
J05 据付・仮置用クレーンの機種	1	ラフテレンクレーン
J06 ラフテレンクレーンの規格	1	(油圧伸縮ジブ型)25t吊
J08 積込用クレーンの機種	1	ラフテレンクレーン
J09 ラフテレンクレーンの規格	1	(油圧伸縮ジブ型)25t吊
J11 運搬車両の指定	1	標準
J12 運搬車両の機種	1	トラック
J13 トラックの規格	1	11t積
J15 運搬車両1台のブロック積載個数	2	2 個
J16 往復平均運搬距離	1.1	1.1 km
J17 運搬車両の標準運転時間		h/日
J18 労務編成	2	玉掛・玉外のどちらか水中の場合

第0015号 単価表
DHT20470 トラック11t積

1 日 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010090) -00002 軽油 1.2号		L			
(R0115) 運転手(一般)		人			
(M302640000) トラック[普通型] 11t積		時間	【損料】		
(M302640000) トラック[普通型] 11t積		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日

第0016号 単価表
SJ0020 A. 止壁コンクリート

10 m 当り
適用年版 T0309
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH106280) 捨コンクリート	0.5	m ³			第0017号単価表
(SJ0040) 型枠製作・設置・撤去	12	m ²			第0018号単価表
(SDH106190) コンクリート打設	1.5	m ³			第0019号単価表
(ZS3H10010) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0017号 単価表
DH106280 捨コンクリート

10 m3 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300002500) -00004 生コンクリート(高炉) 21-8-25 (20) W/C指定無	10.4	m3			
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10040) 雑材料 労務費の% Σ[1] * 0.02	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3

第0018号 単価表
SJ0040 型枠製作・設置・撤去

100 m2 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	3.5	人			[1]
(R0133) 型わく工	13.5	人			[1]
(R0102) 普通作業員	11.1	人			[1]
(ZS7H10040) 雑材料 労務費の% $\Sigma [1] * 0.15$	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0019号 単価表
SDH106190 コンクリート打設

10 m3 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300002500) -00004 生コンクリート(高炉) 21-8-25 (20) W/C指定無	10.6	m3			0020
(Q300804020) コンクリート打設(上部工製作) ミキサー車から直接投入	10	m3			0040
合 計					
	1	m3			整数止め切捨て 円/m3

第0020号 単価表
 SJ0030 B. 止壁コンクリート

10 m 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH106280) 捨コンクリート	0.5	m ³			第0017号単価表
(SJ0040) 型枠製作・設置・撤去	12.64	m ²			第0018号単価表
(SDH106190) コンクリート打設	1.6	m ³			第0019号単価表
(ZS3H10010) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0021号 単価表
 SJ0050 基礎栗石

10 m² 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z002140001) 割栗石 50-150mm	3	m ³			
(DH109060) 裏込均し(I, II)(陸上)	10	m ²			第0022号単価表
(ZS3H10010) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m ²			整数止め切捨て 円/m ²

第0022号 単価表
DH109060 裏込均し(Ⅰ,Ⅱ)(陸上)

100 m2 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT22670) バックホウ(排出ガス対策型)山積0.8m3(平積0.6m3)		日			第0004号単価表 [1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 施工区分	1		陸上施工		
J02 ラフレンソクレン計上の有無	1		無し		
J06 均し区分、精度	1		裏込均し(Ⅰ)(±5cm)		
J07 施工規模区分	1		1,000m2未満		
J08 潮待ち区分	1		潮待ち部以外		

第0023号 単価表
DH113050 鋼製型枠設置撤去

100 m 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(M303770000) スチールフォーム[舗装用・軌条付] 下面幅25cm以上 高さ20~25cm 長さ100cm	100	m	【損料】		[1]
(DHT20490) クレーン付トラック4t積 2t吊		日			第0024号単価表 [1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.02	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 施工時期	2		冬季(気温10℃以下)		
J02 舗装用スチールフォームの指定	1		20~25cm 1m下面幅25cm以上		

第0024号 単価表
DHT20490 クレーン付トラック4t積 2t吊

1 日 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010090) -00002 軽油 1.2号		L			
(R0114) 運転手(特殊)		人			
(M302660000) トラック[クレーン装置付] ペ-ストトラック4t級 吊能力2.0t		時間	【損料】		
(M302660000) トラック[クレーン装置付] ペ-ストトラック4t級 吊能力2.0t		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300002500) -00004 生コンクリート(高炉) 21-8-25 (20) W/C指定無	15.6	m3			
(Z301020100) 鉄網	73.52	m2			
(Z302010010) アスファルト乳剤 PK-3		L			
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10040) 雑材料 労務費の% $\Sigma [1] * 0.16$	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 施工数量	76.8		76.8	m2	
J02 レーミストコンクリート量	15.36		15.36	m3	
J03 コンクリートのスラブ厚	1		25cm	以下	
J04 鉄網の有無	2		有り		
J05 鉄網面積	71.7		71.7	m2	
J06 舗装厚	1		30cm	以下	

第0026号 単価表
DH106180 伸縮目地

100 m2 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q301102010) 伸縮目地工(発泡体系) t=10mm	100	m2			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 伸縮目地材の指定	2		発泡体系		

第0027号 単価表
DH143010 鋼製型枠組立組外

100 m2 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT20850) ラフレックレン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)		日			第0011号単価表 [1]
(DHT20850) ラフレックレン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)		日			第0011号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水土船D 180PS型 3~5t吊		日			第0007号単価表 [1]
(R0125) 土木一般世話役		人			[1, 2]
(R0133) 型わく工		人			[1, 2]
(R0101) 特殊作業員		人			[1, 2]
(R0102) 普通作業員		人			[1, 2]
(L301800100) 型枠賃料	100	m2	【賃料】		[1]
(ZS7H10230) 消耗費 労務費の% $\Sigma [2] * 0.15$	1	式			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma [1] * 0.005$	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 施工区分	1		陸上施工		
J02 サイクル数	1		1 回		
J03 型枠全面積	3.8		3.8 m2		
J04 搬入型枠面積	3.8		3.8 m2		

第0027号 単価表
DH143010 鋼製型枠組立組外

100 m2 当り
適用年版 T0309

J05 型枠1枚当り面積	0.54	0.54 m2/枚
J06 陸上クレーン類の種類	1	ラフテレンクレーン
J07 ラフテレンクレーンの規格	1	(油圧伸縮ジブ型) 16t吊
J13 材料置場の有無	2	有り

第0028号 単価表
DH143020 漏えい防止シート敷設

100 m2 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300201800) -00007 漏えい防止シート ポリプロピレン系織布 980N/5cm	130	m2			[1]
(DHT11480) 潜水土船D 180PS型 3~5t吊		日			第0007号単価表 [1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2

第0029号 単価表
DH143070 水中コンクリート打設(ポンプ車直接打設)

10 m3 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300007500) -00008 水中コンクリート ステンプ 13~18cm C=370kg/m3以上、W/C=50%以下	10.6	m3			
(DHT22660) コンクリートポンプ車ブーム式 90~110m3/h		日			第0030号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水土船D 180PS型 3~5t吊		日			第0007号単価表 [1]
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 設計日当打設量	1	50m3未満			

第0030号 単価表
 DHT22660 コンクリートポンプ車ﾌﾞｰﾑ式 90～110m3/h

1 日 当り
 適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010090) -00002 軽油 1.2号		L			
(R0114) 運転手(特殊)		人			
(M303592000) コンクリートポンプ車[トラック架装・ﾌﾞｰﾑ式] 圧送能力90～110m3/h		時間	【損料】		
(M303592000) コンクリートポンプ車[トラック架装・ﾌﾞｰﾑ式] 圧送能力90～110m3/h		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日

第0031号 単価表
SJ0060 滑り材取付 (水中施工)

110 m 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0020) 樹脂製滑り材 (黒色) 100H×147W×1800~2000L	110	m			[1]
(SJ0080) ハンマドリル運転 38~40mm	2	日			第0032号単価表 [1]
(DHT22110) 発動発電機(雑工(削孔工)による場合)2kVA	2	日			第0033号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水土船D 180PS型 3~5t吊	6	日			第0007号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0032号 単価表
SJ0080 ハンマドリル運転 38~40mm

1 日 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(M002083002) 電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ38~40mm	1	日	【損料】		(9欄)
(M002083002) 電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ38~40mm	1.55	供用日	【損料】		(11欄)
合 計					
	1	日			整数止め切捨て 円/日

第0033号 単価表
DHT22110 発動発電機(雑工(削孔工)による場合)2kVA

1 日 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010050) -00009 ガソリン レキユラー		L			
(L301030010) 発動発電機 2kVA		日	【賃料】		
合 計					
	1	日			円/日

第0034号 単価表
SJ0070 滑り材取付 (陸上施工)

110 m 当り
適用年版 T0309
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0020) 樹脂製滑り材 (黒色) 100H×147W×1800~2000L	110	m			[1]
(SJ0080) ハンマドリル運転 38~40mm	2	日			第0032号単価表 [1]
(DHT22110) 発動発電機(雑工(削孔工)による場合)2kVA	2	日			第0033号単価表 [1]
(R0101) 特殊作業員	2	人			[1]
(R0102) 普通作業員	4	人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma [1] * 0.005$	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0035号 単価表
 SJ0090 ウィンチ撤去・設置

1 式 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	2	人			[1]
(R0106) とび工	2	人			[1]
(R0102) 普通作業員	4	人			[1]
(DHT20870) ラフレレンクレン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)	2	日			第0006号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma [1] * 0.15$	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0036号 単価表
 DH116190 交通誘導整理

1 式 当り
 適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma [1] * 0.005$	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 交通誘導警備員A計上の有無	1		無し		
J02 交通誘導警備員A			人		
J03 交通誘導警備員B	2		2人		

第0037号 単価表
 SJ0100 目隠しフェンス撤去

100 m 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	0.3	人			
(R0102) 普通作業員	5.05	人			
(ZS3H10010) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0038号 単価表
 SJ0110 支柱撤去

100 本 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	0.4	人			
(R0102) 普通作業員	2.3	人			
(ZS3H10010) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	本			整数止め切捨て 円/本

第0039号 単価表 機労材構成比情報
CB430510 舗装版切断

1 m 当り
適用年版 T0309

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ[ハキューム式・湿式] 切削深20cm級 プレート径φ56cm	M001161010		【損料】		M001161010
特殊作業員	R0101				R0101
土木一般世話役	R0125				R0125
普通作業員	R0102				R0102
コンクリートカッタ (プレート) 径22インチ	Z006540003				Z006540003
ガソリン レキユラー	Z006704001				Z006704001
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値		条件値		
J01 舗装版種別	1		アスファルト舗装版		
J02 アスファルト舗装版厚	1		15cm以下		
J05 費用の内訳	1		全ての費用		

第0040号 単価表 機労材構成比情報
CB430510 舗装版切断

1 m 当り
適用年版 T0309

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ[ハキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深30cm級プレート径φ75cm	M001161011		【損料】		M001161011
特殊作業員	R0101				R0101
土木一般世話役	R0125				R0125
普通作業員	R0102				R0102
コンクリートカッタ (プレート) 径30インチ	Z006540005				Z006540005
コンクリートカッタ (プレート) 径22インチ	Z006540003				Z006540003
コンクリートカッタ (プレート) 径14インチ	Z006540008				Z006540008
ガソリン レキキュラー	Z006704001				Z006704001
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 舗装版種別	2	コンクリート舗装版			
J03 コンクリート舗装版厚	2	15cmを超え30cm以下			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破碎力550～980kN	M000907002		【損料】		M000907002
バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.45m3(平積0.35m3)	L001010003		【賃料】		L001010003
運転手(特殊)	R0114				R0114
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版			
J02 障害等の有無	1	無し			
J03 騒音振動対策	2	必要			
J04 舗装版厚	3	15cm以下			
J06 積込作業の有無	1	有り			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0042号 単価表
DH115010 構造物取壊し

10 m3 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q314601020) -00010 無筋構造物 昼間 人力施工 制約無	10	m3			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 構造物区分	1		無筋構造物		
J02 工法区分	2		人力施工		
J03 時間的制約の有無	1		無し		
J04 夜間作業の有無	1		無し		

第0043号 単価表 機労材構成比情報
CH112110 床掘り

1 m3 当り
適用年版 T0309

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
普通作業員					R0102
	R0102				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 土質	1		土砂		
J02 施工方法	6		現場制約あり		

第0044号 単価表 機労材構成比情報
CH112140 埋戻し

1 m3 当り
適用年版 T0309

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
タンパ°及びランマ 質量60～80kg	L301040030		【賃料】		L301040030
普通作業員	R0102				R0102
特殊作業員	R0101				R0101
ガソリン レキユラー	Z304010030				Z304010030
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 施工方法	6		現場制約あり		
J02 土質	1		土砂		
J03 締固めの有無	1		有り		

第0045号 単価表 機労材構成比情報
CH112020 土砂等運搬

1 m3 当り
適用年版 T0309

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]			【損料】		M302600000
2t積級	M304074000				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z305010250
1.2号	Z305010250				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	3		現場制約あり		
J02 積込機種・規格	7		人力		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J18 運搬距離	11		10.5km以下		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件値			
J01 殻発生作業	3	舗装版破碎			
J02 積込工法区分	2	機械(対策不要厚15cm超)又は必要			
J03 DID区間の有無	2	有り			
J06 運搬距離(km) (DID区間有)	9	9.0km以下			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			

第0047号 単価表 機劣材構成比情報
CB010410 現場発生産品・支給品運搬

1 回 当り
適用年版 T0309

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
トラック[クレーン装置付]			【損料】		M000302009
ペーestrack2t級 吊能力2.0t	M000302009				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
普通作業員					R0102
	R0102				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 回	当り		円/回	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 トラック機種	1		クレーン装置付2t級2t吊		
J02 片道運搬距離(km)	3		9.0km以下		
J03 1回当り平均積載質量(t)	1		0.1t以下		

第0048号 単価表
SJ0120 舗装版切断濁水処理工

1 式 当り
適用年版 T0309

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132542700) 舗装版切断濁水運搬費 ダンプトラック2t積級	1	回			
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費(東部地区) アスファルト舗装版	0.017	m3			
(Z132543810) 舗装版切断濁水処分費(東部地区) コンクリート舗装版	0.012	m3			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0049号 単価表
 SJ9040 路盤工 (人力)
 タンパ・RC-40 t=20cm 2層 昼間

100 m2 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TU0001) 路盤工 (人力) タンパ60~80kg t=11~20cm 2層 昼間	100	m2			
(Z002122003) 再生クランチャー RC-40	25.4	m3			100*20/100*(1+0.27)
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0050号 単価表
 SJ9050 不陸整正
 補足材 RC-40 10m3/100m2

379 m2 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH113040) 路盤材敷均し転圧(人力)	379	m2			第0051号単価表
(ZS3H10010) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0051号 単価表
DH113040 路盤材敷均し転圧(人力)

757 m2 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300005600) -00016 再生クラッシュラン RC-40	92.38	m3			[1]
(DHT21800) 振動ローラ(排出ガス対策型)搭乗式 コンバインド型		日			第0052号単価表 [1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 施工数量	379		379 m2		
J02 路盤材の実容積	37		37 m3		
J03 路盤材の種類	3		クラッシュラン		
J04 路盤材の割増率			%		
J05 路盤材の割増率	25		25 %		
J06 路盤材の割増率			%		
J07 路盤材の割増率			%		
J08 路盤材の割増率			%		
J09 作業難易度	1		標準		
J10 転圧層数	1		1 層		

第0052号 単価表
 DHT21800 振動ロー(排出ガス対策型) 搭乗式 コンバインド型 3~4t

1 日 当り
 適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010090) -00002 軽油 1.2号		L			
(R0114) 運転手(特殊)		人			
(M303640000) 振動ロー[搭乗・コンバインド式・排対型(第1次)] 運転質量3~4t		時間	【損料】		
(M303640000) 振動ロー[搭乗・コンバインド式・排対型(第1次)] 運転質量3~4t		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日

第0053号 単価表
DH113180 機械舗設(小規模)

380 m2 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300200500) -00012 再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)	46.28	t			
(DHT22710) アスファルトフィニッシュ(排出ガス対策型)ローラ型 2.4~6		日			第0054号単価表
(DHT21750) ロードローラ(排出ガス対策型)マカダム 10~12t		日			第0055号単価表
(DHT21760) タイヤローラ(排出ガス対策型)8~20t		日			第0056号単価表
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10040) 雑材料 労務費の% $\Sigma [1] * 0.1$	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 施工数量	380		380	m2	
J02 アスファルト混合材の種類	2		密粒度アスファルトコンクリート		
J03 舗装厚(層別)	5		5	cm	
J04 設計密度	2.32		2.32	t/m3	

第0054号 単価表
 DHT22710 アスファルトフィニッシュ(排出ガス対策型)クローラ型 2.4~6.0m

1 日 当り
 適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010090) -00002 軽油 1.2号		L			
(R0114) 運転手(特殊)		人			
(M304067000) アスファルトフィニッシュ[クローラ型・排ガス型(第1次)] 舗装幅2.4~6.0m		時間	【損料】		
(M304067000) アスファルトフィニッシュ[クローラ型・排ガス型(第1次)] 舗装幅2.4~6.0m		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 運転時間の指定	2	標準外			
J02 運転時間	1	1.000 時間			

第0055号 単価表
DHT21750 ロートローラ(排出ガス対策型)マカダム 10～12t

1 日 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010090) -00002 軽油 1.2号		L			
(R0114) 運転手(特殊)		人			
(M303600000) ロートローラ[マカダム・排出ガス対策型(第1次)] 運転質量10～12t 締固め幅2.1m		時間	【損料】		
(M303600000) ロートローラ[マカダム・排出ガス対策型(第1次)] 運転質量10～12t 締固め幅2.1m		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転時間の指定	2		標準外		
J02 運転時間	1		1.000 時間		

第0056号 単価表
DHT21760 タイヤローラ(排出ガス対策型)8~20t

1 日 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010090) -00002 軽油 1.2号		L			
(R0114) 運転手(特殊)		人			
(M303610000) タイヤローラ[普通型・排出ガス対策型(第1次)] 運転質量8~20t		時間	【損料】		
(M303610000) タイヤローラ[普通型・排出ガス対策型(第1次)] 運転質量8~20t		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 運転時間の指定		2		標準外	
J02 運転時間		1		1.000 時間	

第0057号 単価表
DH113190 プライムコート

1,000 m2 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z302010010) アスファルト乳剤 PK-3		L			[1]
(DHT21890) ディストリビュータ自走式 2000~3000L		日			第0058号単価表
(ZS7H10010) 雑材料 特定項目の% Σ[1] * 0.02	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2

第0058号 単価表
DHT21890 ディストリビュータ自走式 2000～3000L

1 日 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010090) -00002 軽油 1.2号		L			
(R0115) 運転手(一般)		人			
(M303670000) ディストリビュータ[自走式] タンク容量2,000～3,000L		日	【損料】		
(M303670000) ディストリビュータ[自走式] タンク容量2,000～3,000L		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日

第0059号 単価表
SJ0130 目隠しフェンス設置

10 m 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB420840) 金網・支柱(立入防止柵)	10	m			第0060号単価表
(ZS3H10010) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0060号 単価表 機労材構成比情報
CB420840 金網・支柱(立入防止柵)

1 m 当り
適用年版 T0309

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称 入力値 条件値					
J01 基礎種別		1	基礎ブロック		
J03 支柱間隔		2	2m		

第0061号 単価表 機労材構成比情報
CB420850 門扉

1 基 当り
適用年版 T0309

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
標準単価		積算単価			
	1 基	当り		円/基	
条件名称 入力値 条件値					
J01 門扉種別		2	両開き		

第0062号 単価表 機劣材構成比情報
CB420851 門扉(材料費)

1 基 当り
適用年版 T0309

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
目隠し門扉					Y002065001 -00013
H2000、W3000	ZP08000000				
標準単価		積算単価			
	1 基	当り		円/基	

第0063号 単価表
SJ0140 門柱基礎

10 基 当り
適用年版 T0309
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH106270) 基礎碎石敷均し					第0064号単価表
	0.525	m3			
(DH106150) 木製型枠組立組外(重力式)					第0065号単価表
	23.4	m2			
(SJ0150) コンクリート打設					第0066号単価表
	3.803	m3			
(DH106180) 伸縮目地					第0026号単価表
	1.56	m2			
(ZS3H10010) 諸雑費(まるめ)					
	1	式			
合 計					
					整数止め切捨て 円/基
	1	基			

第0064号 単価表
DH106270 基礎碎石敷均し

10 m3 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y30005200) -00014 再生クランチャー RC-40	12	m3			
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10040) 雑材料 労務費の% Σ [1] * 0.03	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3

第0065号 単価表
DH106150 木製型枠組立組外(重力式)

100 m2 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q300704030) 木製型枠組立組外(重力式) クレーン抜き	100	m2			
(DHT20850) ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)		日			第0011号単価表
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 施工区分	1	陸上			
J02 陸上クレーン類の種類	1	ラフテレンクレーン			
J03 ラフテレンクレーンの規格	1	(油圧伸縮ジブ型)16t吊			

第0066号 単価表
 SJ0150 コンクリート打設

10 m3 当り
 適用年版 T0309
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0050) 生コンクリート (高炉) 18-8-25 (20) W/C指定無し 小型車割増4t車含む	10.3	m3			[1]
(R0125) 土木一般世話役	0.1	人			[1]
(R0101) 特殊作業員	0.2	人			[1]
(R0102) 普通作業員	0.7	人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	m3			整数止め切捨て 円/m3

第0067号 単価表
SJ0160 間詰Co

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH106180) 伸縮目地	0.254	m ²			第0026号単価表
(WB240510) 溶接金網設置(護岸用)	0.62	m ²			第0068号単価表
(SJ0150) コンクリート打設	0.185	m ³			第0066号単価表
(ZS3H10010) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0068号 単価表
WB240510 溶接金網設置(護岸用)

100 m² 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(Y000140000) -00015 溶接金網 2.6mm×50mm	100	m ²			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m ²			円/m ²

第0069号 単価表
WB253020 汚濁防止フェンス設置・撤去

100 m 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(WK250550) バックホ運転		日			第0070号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.03$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
I01 作業区分	1		設置・撤去		

第0070号 単価表
WK250550 ハック材運転

1 日 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(Z006702002) 軽油 1.2号		L			[1]
(L001010004) ハック材(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊		日	【賃料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	日			円/日

第0071号 単価表
SJ9060 汚濁防止膜賃料

1 式 当り
適用年版 T0309
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0060) 汚濁防止膜単独700×φ300基本料 引張強さ1000以上2000未満(N/3cm)	1	スパン			
(TJ0070) 汚濁防止膜単独700×φ300加算額 引張強さ1000以上2000未満(N/3cm)	5	スパン・日			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0072号 単価表
DH190280 安全監視船

1 式 当り
適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT11522) 安全監視船FRP D 180PS型		日			第0073号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 安全監視船の指定	1		標準		
J03 国際VHF装備使用の有無	1		無し		
J04 運転日数	14		14 日		
J05 就業時間	1		8時間		

第0073号 単価表
 DHT11522 安全監視船FRP D 180PS型

1 日 当り
 適用年版 T0309

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010170) -00017 重油 A重油(マ-リ-)		L			
(R0126) 高級船員		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M301280100) 交通船[FRP製] D 180PS型 10.0GT		日	【損料】		
(M301280100) 交通船[FRP製] D 180PS型 10.0GT		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転時間の指定	1		標準		
J02 運転日当りの運転時間	1		6時間		
J03 運転時間	0		0 時間		
J04 就業時間	1		8時間		

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
L302010020 -00005	型枠賃料(1枚1日当り賃料) 3018	枚	T0309	3.6	機械器具 損料	全間接費対 象	部独自
L302010030 -00006	型枠賃料(1枚当り基本料) 3018	枚	T0309	185	機械器具 損料	全間接費対 象	部独自
Q314601010 -00001	無筋構造物 昼間 機械施工 制約無	m3	T0309	7,583	市場単価	全間接費対 象	
Q314601020 -00010	無筋構造物 昼間 人力施工 制約無	m3	T0309	31,240	市場単価	全間接費対 象	
TJ0010	吊鉄筋 SS400、φ16、L950	本	T0309	3,330	資材単価	全間接費対 象	見積り
TJ0020	樹脂製滑り材(黒色) 100H×147W×1800~2000L	m	T0309	14,760	資材単価	全間接費対 象	見積り
TJ0030	スクラップ ベビ- H4	式	T0309	2,850	スクラップ 評価額		部独自
TJ0040	目隠しフェンス短縮加工費 現場施工	枚	T0309	51,600	その他施 工単価等	全間接費対 象	見積り
TJ0050	生コンクリート(高炉) 18-8-25(20) W/C指定無し 小型車割増4t車含む	m3	T0309	16,200	資材単価	全間接費対 象	部独自
TJ0060	汚濁防止膜単独7ポートφ300基本料 引張強さ1000以上2000未満(N/3cm)	スパン	T0309	87,850	機械器具 損料	全間接費対 象	部独自
TJ0070	汚濁防止膜単独7ポートφ300加算額 引張強さ1000以上2000未満(N/3cm)	スパン・日	T0309	1,220	機械器具 損料	全間接費対 象	部独自
TJ0080	貨物自動車 10kmまで 4 t 片道	台	T0309	9,300	その他施 工単価等	現場、一般 対象	部独自
TU0001	路盤工(人力) タンバ60~80kg t=11~20cm 2層 昼間	m2	T0309	2,860	その他施 工単価等	全間接費対 象	見積り
Y000140000 -00015	溶接金網 2.6mm×50mm	m2	T0309	407	資材単価	全間接費対 象	
Y002065001 -00013	目隠し門扉 H2000、W3000	基	T0309	385,000	資材単価	全間接費対 象	見積り
Y300002500 -00004	生コンクリート(高炉) 21-8-25(20) W/C指定無	m3	T0309	13,450	資材単価	全間接費対 象	
Y300005200 -00014	再生クラッシュラン RC-40	m3	T0309	1,320	資材単価	全間接費対 象	
Y300005600 -00016	再生クラッシュラン RC-40	m3	T0309	1,320	資材単価	全間接費対 象	
Y300007500 -00008	水中コンクリート ステンプ 13~18cm C=370kg/m3以上、W/C=50%以下	m3	T0309	19,000	資材単価	全間接費対 象	見積り
Y300200500 -00012	再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコ(13)	t	T0309	10,600	資材単価	全間接費対 象	
Y300201800 -00007	漏えい防止シート ポリプロピレン系織布 98N/5cm	m2	T0309	120	資材単価	全間接費対 象	部独自
Z304010050 -00009	ガソリン レギュラー	L	T0309	135	資材単価	全間接費対 象	
Z304010090 -00002	軽油 1.2号	L	T0309	118	資材単価	全間接費対 象	
Z304010130 -00003	軽油 1.2号(船舶用)	L	T0309	87	資材単価	全間接費対 象	
Z304010170 -00017	重油 A重油(ローリ)	L	T0309	65	資材単価	全間接費対 象	

